

スローガン 「みんなで守ろう生命と暮らし」

当委員会は、越前市内各地区及び町内の自主防火・防災団体の中核として「みんなで守ろう生命と暮らし」をスローガンに、関係機関と協力し「災害に強いまちづくり」を目指して「防火」及び「防災」に関する事業を推進しています。

防火ポスター入選作品

子供の頃から防火意識を高めることを目的に、毎年小中学生の児童・生徒を対象とした防火ポスター募集事業に協賛し、優秀作品に対する賞状等の贈呈を行うと共に、防火ポスターを量販店及び防火・防災モデル地区の催し物会場に掲示し、広く市民に紹介しています。今年も数多くの出品があり、審査の結果12点が防火・防災委員長賞に選ばれ表彰されました。

【防火・防災委員長賞】12作品



武生南小学校5年
寺元 勇人さん



大虫小学校6年
寺尾 颯さん



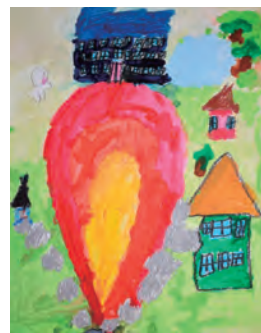
国高小学校1年
三ツ山 詩乃さん



国高小学校3年
館 凜太郎さん



北新庄小学校1年
勝見 麻央さん



北新庄小学校2年
尾形 柁樹さん



武生第一中学校1年
山本 結加さん



武生第一中学校2年
右近 梓織さん



武生第二中学校1年
中屋 ひなさん



武生第三中学校1年
安池 一斗さん



万葉中学校1年
土本 青奈さん



南越中学校2年
細井 聖琥さん

災害時無償開放型自動販売機について

協力:大塚ウエルネスベンディング

災害時無償開放型自動販売機とは?

災害等の緊急時に商品が取り出せ、商品が無償で提供する自動販売機です。平常時は飲料や食品の自販機として稼働しているため常に新しい商品が補充されており、備蓄庫としての役割も果たします。越前市では飲料水メーカーと災害協力協定を結んでおり、市内17か所に災害対応型自動販売機を設置しています。災害発生時に必要と判断された場合、機械内部の商品が無償提供されます。



個別避難計画の重要性について～誰一人取り残さない防災～

6月1日(木) いまだて芸術館、6月7日(水) 越前市文化センター大ホールにて、地区の自主防災組織の指導的立場にある方を対象にした、令和5年度自主防災組織リーダー育成研修会を実施し、2日間で合わせて484名にご参加いただきました。

今年は福井大学名誉教授の酒井明子先生を講師としてお招きし、高齢者や障がいのある方など災害時に避難の支援が必要な方、一人ひとりの避難行動を事前に決めておく「個別避難計画」の重要性について講演していただきました。講演では、実際の避難訓練の動画を用いて、支援が必要となる方々が実際に避難訓練に参加することの重要性について、会場の参加者とともに確認しました。



いまだて芸術館会場の様子 (6月1日)



文化センター会場の様子 (6月7日)

※ご不明な点は事務局までお問い合わせください。
(中消防署21-8899、東消防署43-0119、市防災危機管理課22-3081)

寄付業者一覧 (南越地区設備協会)

以下記載の南越地区設備協会の各加盟店よりご寄付を頂き、越前市防火防災委員会の運営に役立てています。ありがとうございます。

- 安全産業(株)様 / (有)越山・防災 様 / (株)国高防災 様 /
- エヌ・エル・ジー企画 様 / (株)河嶋連蔵商店 様 / 藤井防災エネルギー(株) 様



総合防災訓練

南中山地区

南中山地区の住民約150名が協力して、避難場所までの救援物資搬送訓練を実施するなど、地域の防災意識の向上を図りました。

(主な訓練内容)

- ・広域避難場所（南越中学校）への避難訓練
- ・広域避難場所での総合訓練
災害時無償開放型自動販売機の体験、電気自動車の給電デモ、防災ヘリコプターによる救援物資搬送訓練、救急講習・搬送訓練、初期消火訓練、煙体験等



テント内で煙の怖さと避難方法を体験する参加者



防災ヘリコプターからの物資搬送訓練

西地区

子ども会や武生西小学校協力のもと、多くの親子連れが参加したほか、外国人市民防災リーダーの協力により、外国人市民も防災訓練を体験するなど、幅広い層の市民が参加した訓練となりました。

(主な訓練内容)

- ・広域避難場所（武生中央公園）への避難訓練
- ・広域避難場所での総合訓練
災害時無償開放型自動販売機の体験、水消火器体験、起震車体験、防災スカーフ、ヘルプマークの紹介等
- ・南越消防総合訓練見学
分列行進、高所救助、車両救助、ドクターヘリ・防災ヘリによる病院搬送



外国人市民に説明する外国人市民防災リーダー



モノレールを利用した高所救助訓練

防火・防災モデル地区（西・南中山地区）

防火防災委員会では、防火・防災モデル地区を毎年指定し、防火防災意識の普及啓発に努めています。



西地区



南中山地区



防火・防災団体への支援

防火防災委員会では、地域防災力の向上を目指して関係団体の活動を支援し、育成強化に努めています。

越前市少年消防クラブ

市内の全17小学校児童678名で編成された越前市少年消防クラブに育成費を交付して、クラブ活動を支援し、児童とその家庭の防火・防災意識の啓発に努めています。



少年消防クラブ員による防火服の着装体験
(リーダー研修会にて)

越前市幼年消防クラブ

市内の全31箇所の保育園、幼稚園及び認定こども園の園児623名で編成された越前市幼年消防クラブに育成費を交付して、幼年期における防火・防災意識の啓発に努めています。



幼年消防クラブ員による放水体験
(防災ふれあいプラザにて)

越前市自警消防隊連合会

地域防災力の向上を目指して、越前市内の自警消防隊全隊員を対象とした傷害保険に加入し、災害活動時の隊員の福祉向上に努めています。



自警消防隊員傷害保険の補償内容

- 保険対象：越前市自警消防隊連合会に登録している隊員の自警消防隊活動中の事故等
- 補償内容：
- 死亡・後遺障害保険… 200万円
 - 入院給付金 1日当たり…3,000円
 - 手術保険金 入院時…30,000円
 - 通院給付金 1日当たり…2,000円
 - 外来時…15,000円